

# 全国宇宙教材コンテストのご紹介

全国宇宙教材コンテスト実行委員会

## 宇宙教材コンテスト 年1回春開催

全国で活動する宇宙教育指導者の有志グループが宇宙教育の活性化を目指して教材研究と指導者の交流の場として2015年より開催、各会に研究テーマを設定して2日間3つのコースから構成されています。

★これまでのテーマ 「真空」「低温」「飛行」「重力/落下」「光」 (会場 名古屋工業大学、京都大学)

### エデュケーター コース



対象：指導者もしくは一般

- ・宇宙教材・プログラムの研究開発を通して宇宙教育の理解の深化
- ・大会運営の支援を通じて指導法、安全管理の実践
- ・指導者の情報交換と懇親

### 子ども 実験教室



対象：小学生とその保護者

- ・実験を親子で楽しみながら体験する事を通して子どもの科学や宇宙への探究心を育む
- ・エデュケーターコースの実践の場

### 実験 コンテスト

対象：小学生から一般

実験大会のテーマに関する実験や工作の発表を行います。専門的な科学実験だけでなく、普段なにげにみられる身近な事象を宇宙を通して考えることで日々の生活に新しい視点が生まれることに重点を置く。



情報  
発信

参加

プログラム  
検証・作成

## 宇宙教育教材研究会 年1回夏開催 (会場 龍谷大学)



SNSによる情報ネットワーク (宇宙教室地域主催者、YACリーダー等が参加)

### おもな発表実験

宇宙でケーキはどうなるか？



風船を凍らせる



ペットボトル水素ロケット



簡単無重量実験



室内でできる天体望遠鏡観測



## 成果

- 現場に直結した教材・プログラムの開発 (低温実験、ローバープログラミング、ジャンボロケットなど全国で展開されてます。)
- コンテストを通じて宇宙教育指導者の情報ネットワークの構築することができました。
  - ・教材情報
  - ・人的交流(講師、お手伝いなどなど)
  - ・教材の貸し借り
- 大型宇宙教育イベントへの参画 (五反田宇宙ミュージアム、東芝未来科学館等 大型ワークショップへの企画・参加)
- 地域の宇宙教室、コスミックカレッジ、YAC活動などへの活性化への貢献
- これらの通しての指導者の育成とスキルアップ
- 宇宙教材を通してのコミュニティーづくりの可能性の提示

